丘に騒い 熱き街 な黄の芝の 冬まだ見ぬ若草よ

原始林をつらぬく 開ける野心は路の上

声を勝利歌に

鎧袖一触す 面も

忍びよる業の糧も 寄する闇 俺の樹は つぶれ

な

に

覇する壁 <sup>かべ</sup>

ののまた

静寂の暴君座すれども 水 晶 シ い しょ う 路路る明け

生をみごもる

熱きまま を震わす四股の音に 俺ぉ の名は は恵迪寮

煩<sup>な</sup>悩み 目なざし 四 山ざん めざすは天下一 は吹き散る

迪を極めよ